

2022年12月期 第1四半期 JPMCグループ決算補足説明資料

2022年1Qの概況

▶ 売上高、営業利益ともに過去最高を更新
特にストック収入が前年比10.8%増と売上高成長を牽引

▶ M&Aで取得したJPMCシンエイが利益成長に寄与
売上高560百万円 営業利益97百万円

▶ リフォーム事業収入も前年比382.8%増と順調に成長
JPMCシンエイの管理物件のリフォームも成長に寄与

▶ パートナー加盟キャンペーンの効果もあって
1Qにおいては加盟金収入が前年比で77百万円増加
利益成長に大きく貢献

▶ 2022年1月～3月はヒトの動きは昨年より少なく、
入居促進費が想定ほど発生せず、営業利益の上振れ要因となった

▶ 運用戸数は増加
前期末比で303戸の純増 3月末運用戸数106,943戸

連結決算ハイライト

(百万円)	2021年度 1Q	2022年度 1Q	前年差	前年比 (%)	通期計画 進捗率
売上高	12,527	14,187	1,659	+13.2%	56,000 25.3%
営業利益	529	854	325	+61.4%	2,320 36.8%
経常利益	529	854	325	+61.4%	2,320 36.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	379	587	207	+54.6%	1,575 37.3%
1株当たり当期純利益 (円)	21.52	33.38	11.86	+55.1%	

- ✓ ストック収益が順調に推移 売上高は前年比で+13.2%
- ✓ 2021年7月にM&Aで取得したJPMCシンエイが収益貢献
売上高で560百万円 営業利益で97百万円 の増収増益に貢献
- ✓ パートナー加盟キャンペーンの効果もあって1Qにおいては加盟金収入が前年比で77百万円増加
利益成長に大きく貢献
- ✓ 2022年1月～3月はヒトの動きは昨年より少なく
入居促進費が想定ほど発生せず、利益の上振れ要因となった

売上区分別の状況

(百万円)	2021年度 1Q	2022年度 1Q	2022年度 (計画)	前期比 増減率	進捗率	
プロパティマネジメント収入	11,746	13,082	52,187	+11.4%	25.1%	ストック 増加率 +10.8%
P M付帯事業収入	612	613	2,495	+0.3%	24.6%	
滞納保証	151	166	732	+10.3%	22.7%	
保険事業	372	357	1,443	△4.2%	24.7%	
JPMCヒカリ	87	89	320	+1.8%	27.8%	
その他の収入	168	490	1,318	+190.4%	37.2%	フロー
※うち、リフォーム事業	66	321	618	+382.8%	51.9%	
売上高	12,527	14,187	56,000	+13.2%	25.3%	

- ✓ ストック収入の成長が売上高成長を牽引 前年比10.8%増加
- ✓ リフォーム事業も前期比で大きく成長
シンエイの管理物件のリフォーム案件もリフォーム事業の成長を牽引

K P I (運用戸数・申込戸数)

	2021年度	2022年度 1Q	増減	2022年度 (計画)
運用戸数 (期末) (戸)	106,640	106,943	+303	113,700

	2021年度 1Q	2022年度 1Q	増減	2022年度 (計画)
申込戸数	2,789	1,623	△1,166	14,000

※「申込戸数」は受託契約を行った戸数を指し、その後引渡しを受けたものが「運用戸数」となります

- ✓ 運用戸数は受託の減少が影響し前期末比303戸の増加にとどまる
- ✓ 申込戸数は前年比1,166戸の減少
昨年に引き続き、コロナ禍で営業機会が制限されたことが原因

1. 免責

当社は、本資料に掲載する情報に関しましては、細心の注意を払っております。しかしながら、その正確性、信頼性、安全性等に関しての保証はいたしかねます。また当社は、将来の予測等に関する情報をご提供する場合がありますが、これらの情報はある時点における当社予測であり、不確実なものであることをご認識下さい。

2. 著作権等

この資料で提供される全ての情報は、著作権法およびその他の法律により保護されています。無断での引用や転載、複製は禁じられております。